

3Dプリンターシリーズ！

3Dプリンター普及による各種業界

発刊 へのビジネス変化と市場動向

2013年10月発刊

●3Dプリンターの方式別価格帯動向

方式(光造形、インクジェット、粉末焼結積層、熱融解積層)
価格(1,000万円以上、100万円以上、100万円未満)

●業務用用途(製造、医療、教育、建築、飲食、ほか)

●民生用途(フィギア、玩具、ペット、インテリア、ほか)

●3Dプリンターが及ぼす他業界への影響

(金型、素材(樹脂、金属、木、石膏、細胞)、デザイン)

●3Dプリンターの市場規模動向(世界、国内)

●今後の3Dプリンターの導入可能性分野

本書のポイント

ポイント

3Dプリンターは数十年から発売されているが、価格が高く、特定での分野での利用に限られた。しかし近年、IT技術の進歩し、パソコンの性能が向上し、3DCADを搭載のパソコンも増加した。それにより3DCADデータを実際にリアルなアウトプットに出したいニーズが高まった。また、2000年に入り、デジタル技術の普及と新しい素材、接着材の進化により3Dプリンターの価格が数千万円から、数百万円～数十万円と安価になってきた。特に2012年からは世界的大手メーカーのM&Aが積極的に行われ、製品種類が増え、安価な製品から高級な製品までの品揃えがそろった。

本調査レポートは3Dプリンターの調査レポートの第二弾である。今回は3Dプリンターが他の業界にどのように影響を与え、新しいビジネスを創出するかのポイントで、3Dプリンターのメーカー、代理店、ユーザー及びいきよを受ける業界を調査し、製品動向、市場動向、導入ユーザー動向と今後のビジネス変化を分析することを目的とする。また海外動向もまとめる。

調査対象

3Dプリンターメーカー、関連企業、団体、他

調査方法

主要企業の訪問ヒアリング、公表資料の収集・整理

調査期間

2013年7月～2013年10月

N07068022

発刊日：2013年10月 書籍版とPDF購入は199,500円

体裁：A4/150ページ予定

価格：書籍版・PDF版どちらか168,000円(税込)

SEED PLANNING
Market Research & Consulting

本書の構成

調査目次

I. 総括

1. 3Dプリンターの分野別導入状況(世界、国内)
2. 3Dプリンター関連技術動向
STLデータ(ASII、バイナリー)、OBJ形式、3Dスキャニング、3DCAD他
3. 3Dプリンターの他分野への影響
(成形樹脂、デザイン、プリンター、金型、食品、雑貨等)
4. 3Dプリンターの市場規模動向(2008年～2018年)

II. 分野別市場動向

- ・今後の分野別普及状況と各分野への影響
- ・導入事例動向

III. 他業界への影響

成形樹脂、デザイン、プリンター、金型、ほか

IV. 関連業界動向

・3Dプリンターサービス:ソライズ、IMC、ジェイ・エムシー、ファソテック、ラズクリエイティブ、ツクルス、DMM.com
・3Dプリンター販売:ヤマダ電機、ビックカメラ、ノジマ

V. 3Dプリンター及び関連市場規模動向

市場規模推移、シェア、関連企業動向

VI. 企業動向

ストラタシス・ジャパン、3Dシステムズ、丸紅情報システムズ、武藤工業、OPT、日本バイナリー、アビー、フォーラムエイト、キーエンス、アスペクト、シーメット、板金業界、材料業界、ほか

■ お問合せは

株式会社シード・プランニング 原、久保
〒113-0034 東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル4F
TEL **03-3835-9211**(代) FAX 03-3831-0495

E-mail : info@seedplanning.co.jp

URL : <http://www.seedplanning.co.jp/>